

『マン・オブ・スティール』（鋼鉄の男）というタイトルで、あの「スーパーマン」の新作が映画化され、昨年公開されました。スーパーマンは、アメリカン・コミックス初のスーパーヒーローで1938年の登場から根強い人気を誇っています。クリストファー・リーブ主演で1978年から10年にわたって映画としてシリーズ4作が製作され、また2006年にもこのシリーズの設定を受けて『スーパーマン リターンズ』が作られ、新たなシリーズ化の計画でしたが頓挫しました。今回の『マン・オブ・スティール』は、惑星クリプトンからやって来るなど基本的な部分は一緒ですが、一部の設定やコスチュームを一新し、あの有名な胸

のマークも地球のローマ字のSではなく（似ているだけで）、エル家の家紋で“希望”の意味ということになっています（ちなみに、彼の本名はカル・エルです）。

さて、今月号は、「輸送計画」と題した特集をお届けしました。計画が頓挫することのないようにデータを分析・予測し、最適な計画を立て、乱れに対応して迅速に変更しなければなりません。その技術の一端をご紹介します。

なお、次号は「長寿命化技術」についての特集です。「**鉄道**」における、「スーパーマン」のように長い寿命を保つための技術をご紹介します。ご期待下さい。（Y. S）